

# フルカラー 漫画 15ページ

# 学校の隅っこで 1

(クラスメイトカップル編)

カップル  
(毎日中出しセックス)

今からセックスしに  
校舎の外れに移動中

まだ妊娠不可

クラスメイト

クラスメイト同士の  
中出しセックスを目標



昼休みの  
ことだった

先生に頼まれて  
校舎の隅にある  
倉庫に授業で使う  
道具を取りに来た

その倉庫は  
普段誰も来ないような  
場所にあるんだけど……

あ

……

ん

ん

ん

クラスメイトの  
ユウマ君と  
アオイちゃんがいて

アオイの  
ナカスイ  
気持ちいげー

スガッ

スガッ

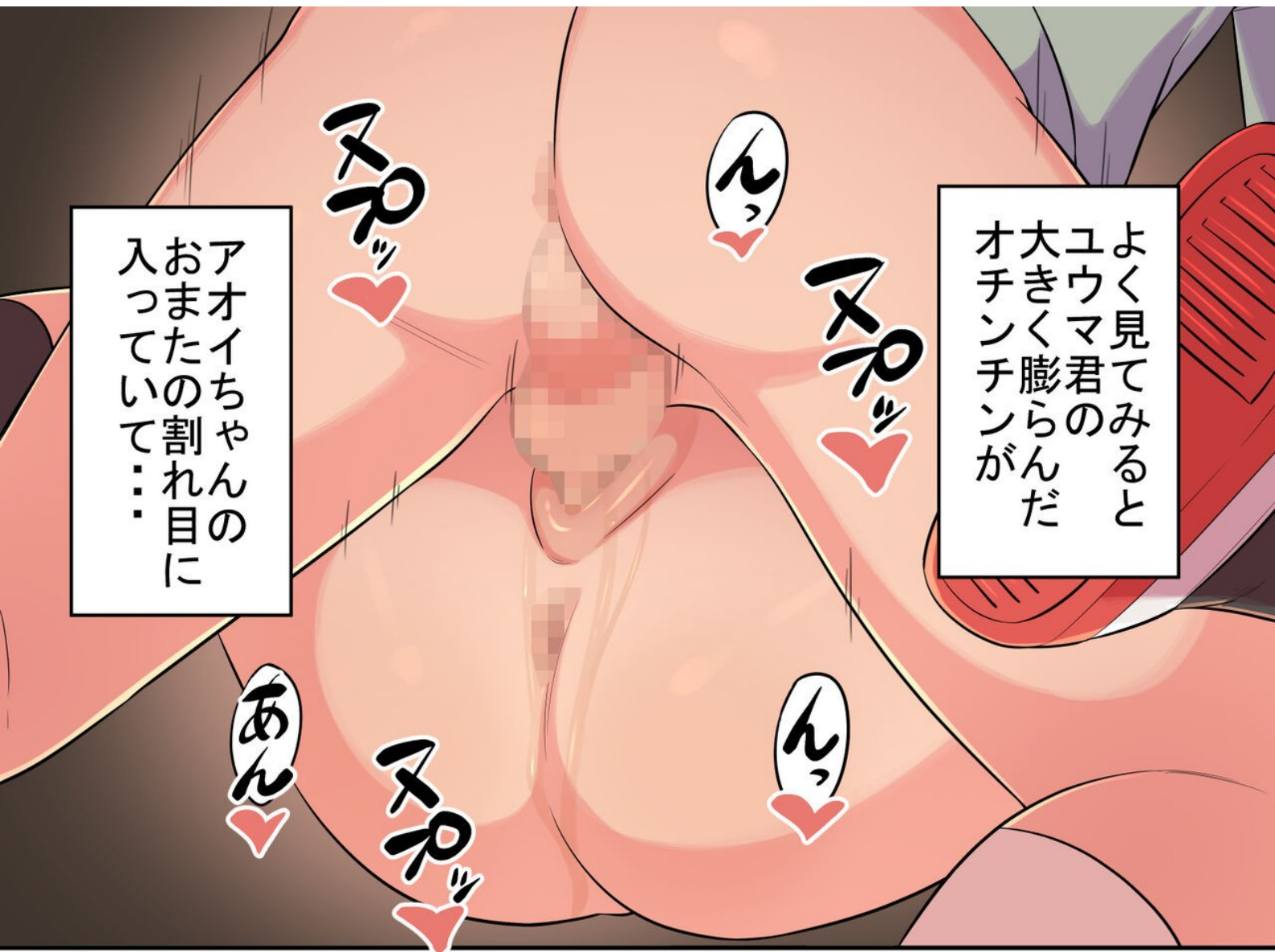
やだっ  
恥ずかしい

ん

ん

なぜか二人は  
裸で下半身を  
擦り付けあっていた





よく見てみると  
ユウマ君の  
大きく膨らんだ  
オチンチンが

アオイちゃんのに  
おまたの割れ目に  
入っただけ……



それを知った瞬間  
僕のオチンチンは  
ムクムクと膨らんで

頭がボーっと  
して何も  
考えられなくなった

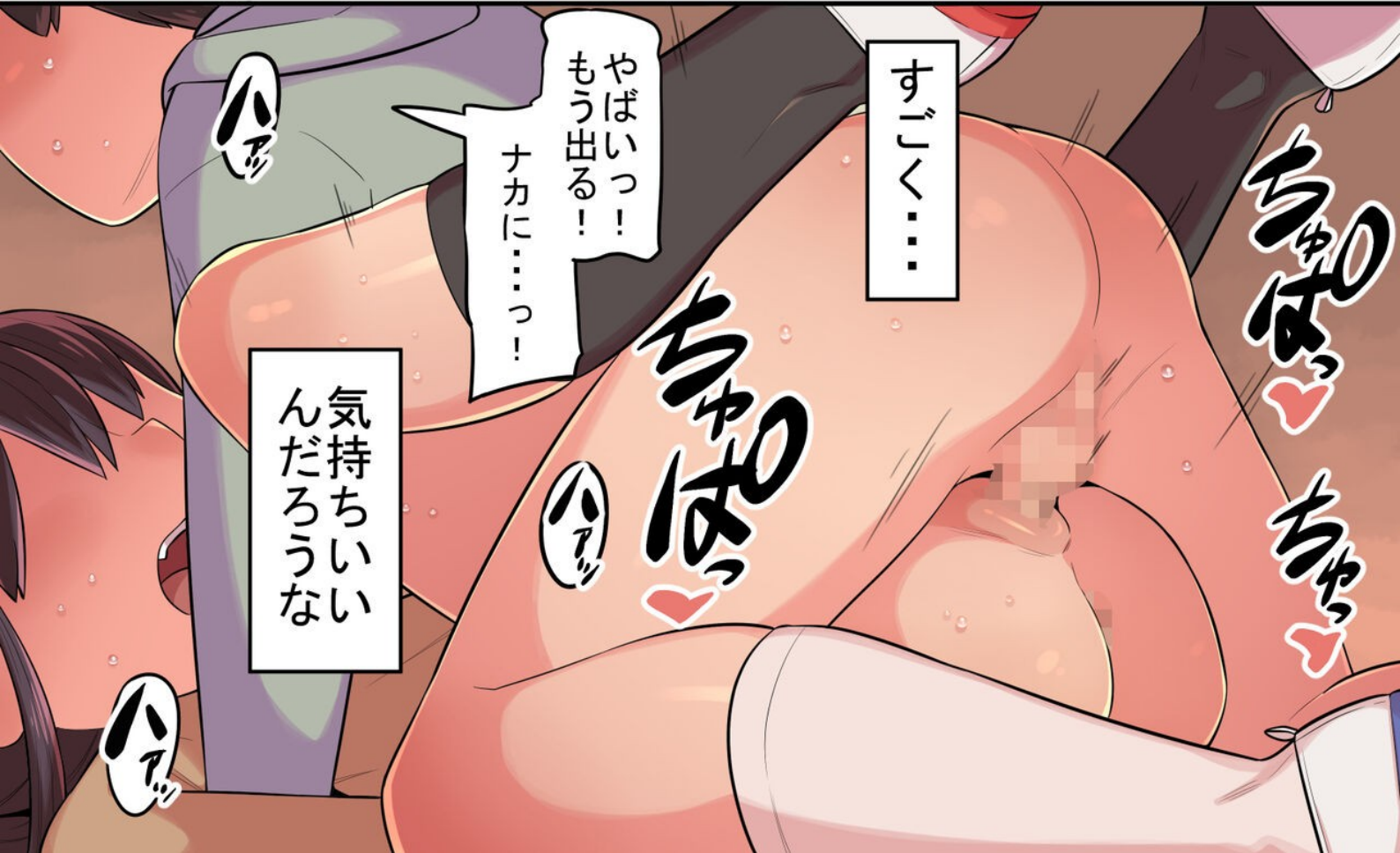
ユウマ君も  
頭がボーっと  
してるのかな……？

ユウマ……っ  
気持ちいよ

くアオイ……

そんな状態で  
アオイちゃん  
の割れ目でこす  
つたら……

ハァッ  
ハァッ  
ハァッ



すごく……

やばいっ!!  
もう出る!!  
ナカに……っ!!

気持ちい  
んだらう  
ない

ハァッ



あ

ユウマ君が  
苦しそうな声を  
出したと思っ  
たら  
動きが止まっ  
たら

くッ...

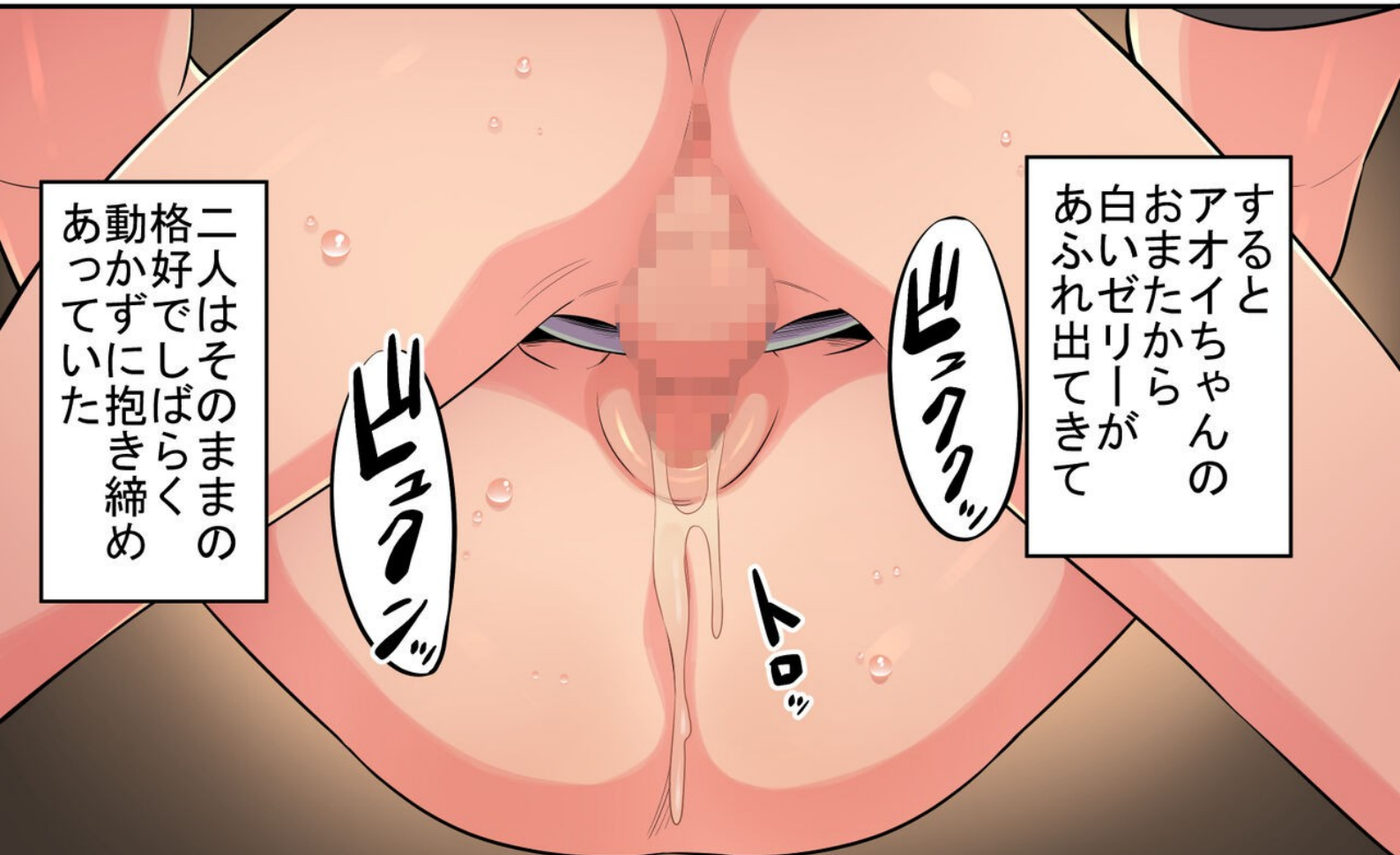
クッ...

ハアッ!

ハアッ!

ハアッ!

出たの...?



すると  
アオイちゃんの  
おまたから  
白いゼリーが  
あふれ出てきて

クッ...

クッ...

二人はそのままの  
格好でしばらく  
動かずに抱き締め  
あつていた

あの後  
白いゼリーを満足気に  
拭き取った二人は  
教室に戻っていくと

あのボス強くて  
なかなかクリア  
できなくてさー  
倒すの  
手伝ってよ

もちろん  
いよいよ♪

ふふ  
楽しみ♪

楽しそうに  
おしゃべりを始めた  
僕の知らない  
ゲームの話し

いつもと  
変わらない風景

ユウマ君と  
アオイちゃんにとって  
おまの擦りあいは  
日常のことだったようで

放課後  
倉庫前に  
行ってみると……

二人はまた擦りあっていた

！

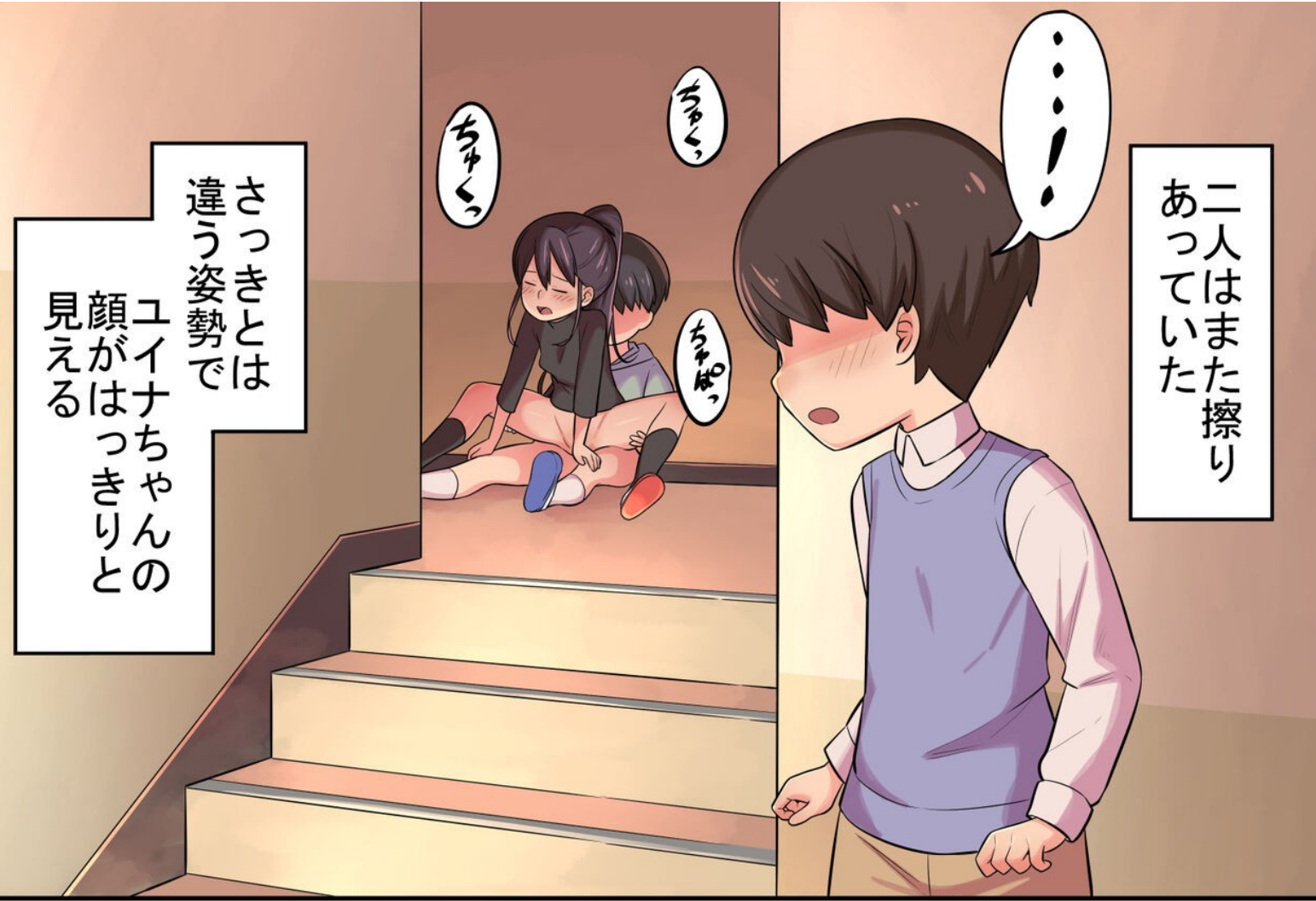
ちゅん

ちゅん

ちゅん

さっきとは違う姿勢で

ユイナちゃん顔が見える



苦しいのかな？  
顔が赤くなってる  
辛そうだけど...

すぎ...

あ

あ

...ん

オチンチンが奥まで入るたびに  
かわいいうちをユイナちゃん



同じテンポで  
身体を揺らして  
出して……入れて

ちゅこっ

ちゅっ

はぁ

はぁ

ちゅこっ

はぁ……

クチュクチュと  
湿った音が廊下に  
響いてる

二人とも息を  
切らして凄く  
興奮してるみたい

ユウマ……

あ

はぁ

もっと  
オチンチン奥に  
欲しい

あん

はぁ

あ

あ

ああやって  
白いゼリーを  
作ってるんだ



僕も女の子に入りたい...

オチンチン擦ってみたい...

え...?

ハアッ

ハアッ

ハアッ



あっ!

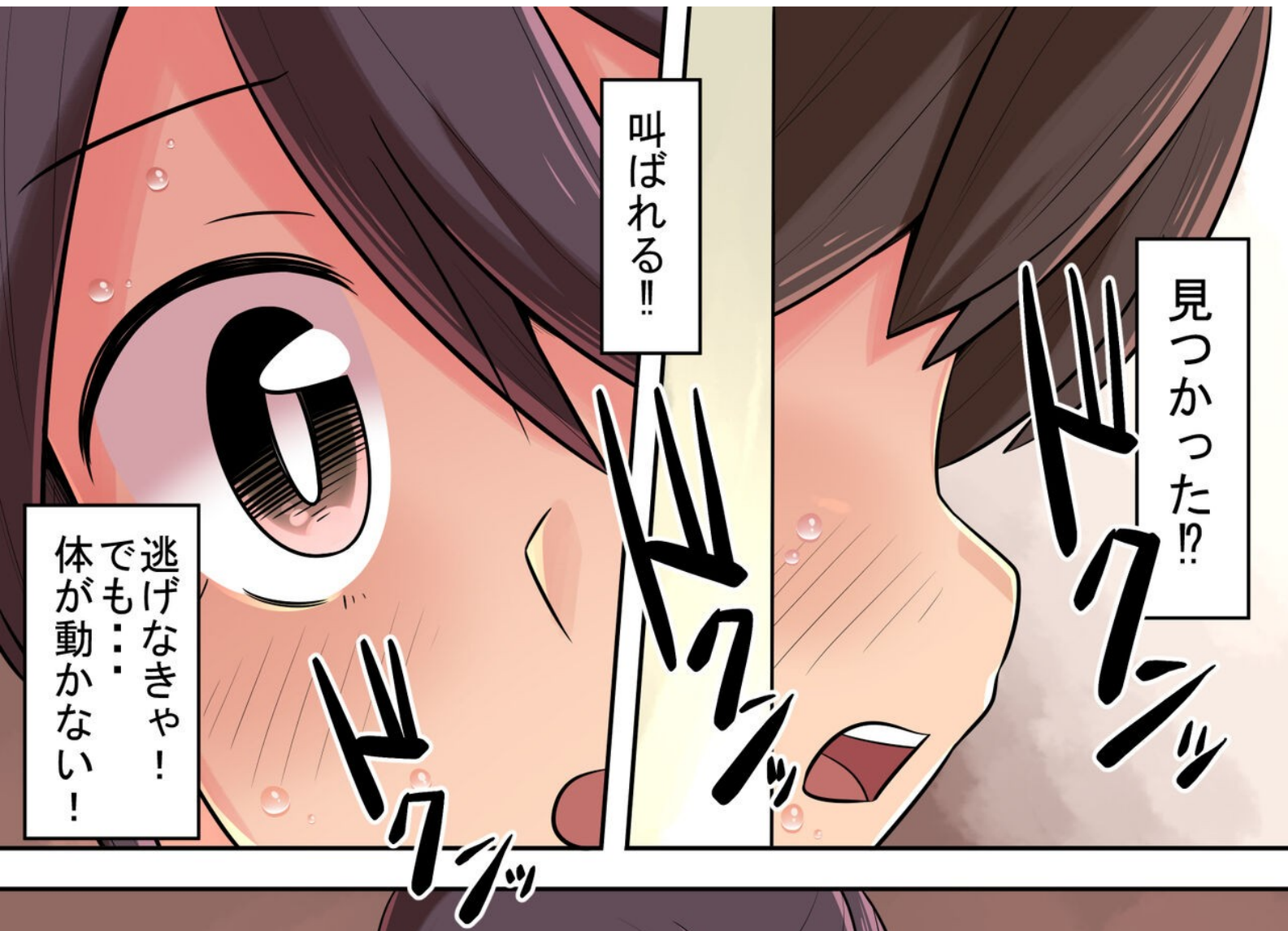
やばい...

!

ハアッ

ハアッ

ハアッ



見つかった!?

叫ばれる!!

逃げなきゃ!  
でも...  
体が動かない!

ドクンッ  
ドクンッ



あれ...?  
アオイちゃん  
叫ぶ様子もない...

ふう  
ちゅら

え...? 静かになって...  
見てて良いって「ト」?

ふう  
ちゅら

ちゅら

アオイちゃんは  
少し微笑むと  
服をめくって  
おっぱいを  
見せてくれた

ハアッ

ハアッ

ハアッ

男の子とは違う  
しなやかなカラダ

大人とは違う  
小さなおっぱい

ドロドロ

ちゅぽ

ちゅぽ

女の子の  
エッチな部分  
全部見える

アオイのナカ……  
いつもより熱い  
めっちゃくちや  
気持ちいよ

ハアッ

わたし……  
変になりそう

アオイちゃんの  
体が赤くなつて  
いくのがわかつた

僕に見られて  
ドキドキしてるの……?

1P  
ニッ

1P  
ニッ

1P  
ニッ

二人の動きが  
徐々に激しくなって

アオイちゃんの  
身体のナカで  
激しくオチンチンが  
のこすられてる  
のが分かった

アオイのナカは  
すげえ締め付け  
てくる

んんん

んんん

あん

んんん

んんん

んんん

気持ちいい

女の子って  
オチンチンで  
あんなに気持ちよく  
なれるんだ

好き……っ  
ユウマあ！

アオイちゃんの  
エッチな顔……  
エッチな声

あー！

あー！

いら

はあ

いくっ

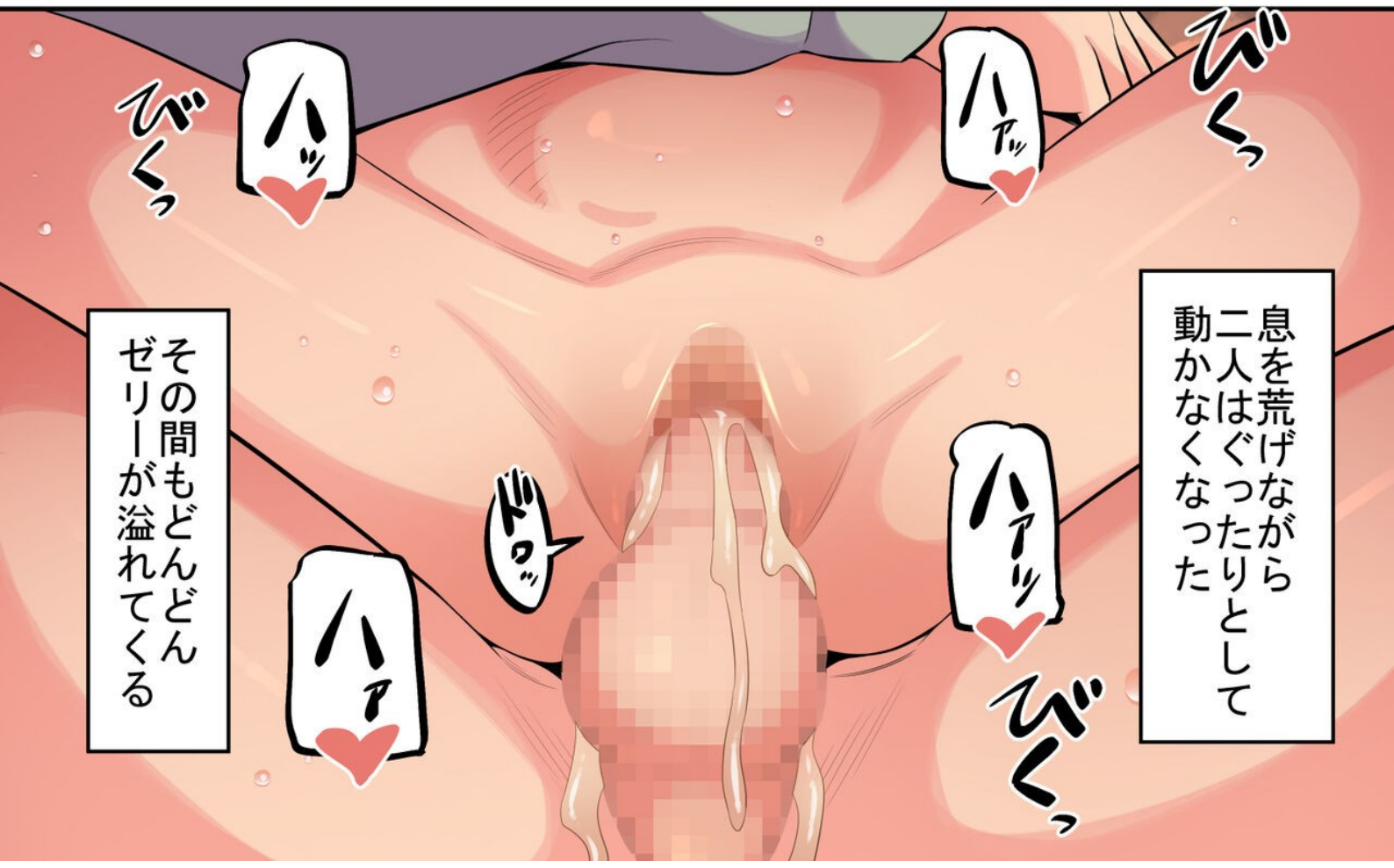
んんん

んんん



それと同時に  
白いゼリーが  
ナカから噴き出した

悲鳴をあげながら  
のけ反る  
アオイちゃん



その間もどんどん  
ゼリーが溢れてくる

息を荒げながら  
二人はぐったりとして  
動かなくなった

アオイちゃんには目もくれず  
ユウマ君と抱き合っていた  
甘い声で囁きあっていた

気持ちよかった……  
とても幸せな  
気分だよ

わたしも……  
ユウマと  
セックス  
幸せ……

ずっと  
こうしたい

帰ったらまた  
セックスしようぜ

ゲームは  
その後でさ

幸せそうな二人  
普段とは違う二人

その様子が  
とても羨ましくて  
僕のオチンチンは  
どんどん痺れていった


ビクニッ  
ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

女の子の割れ目で  
擦ったら  
痺れが取れるのかな……？

学校以外でも  
ああやって

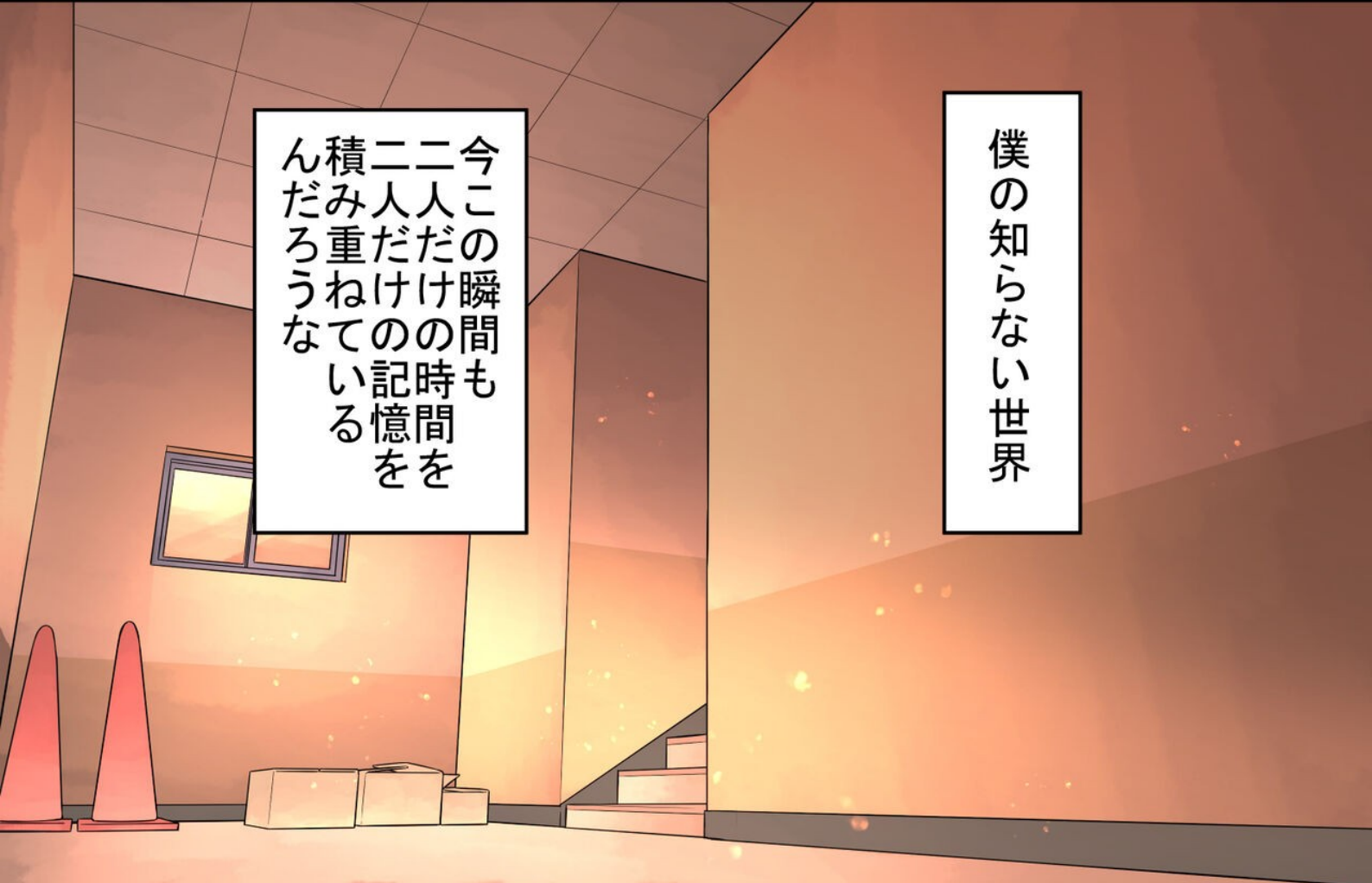
抱きしめ合って  
気持ちよさそうに  
擦り付けながら

白いゼリーを  
作ってるんだろうな



その後も  
アオイちゃん  
は  
何事もなかつた  
かのようには  
接してくれ  
ないけど

あれつきり  
二人は倉庫前  
に  
現れることは  
なかった



僕の知らない世界

今この瞬間も  
二人だけの時  
間を  
二人だけの記  
憶を  
積み重ねてい  
るんだらうな



